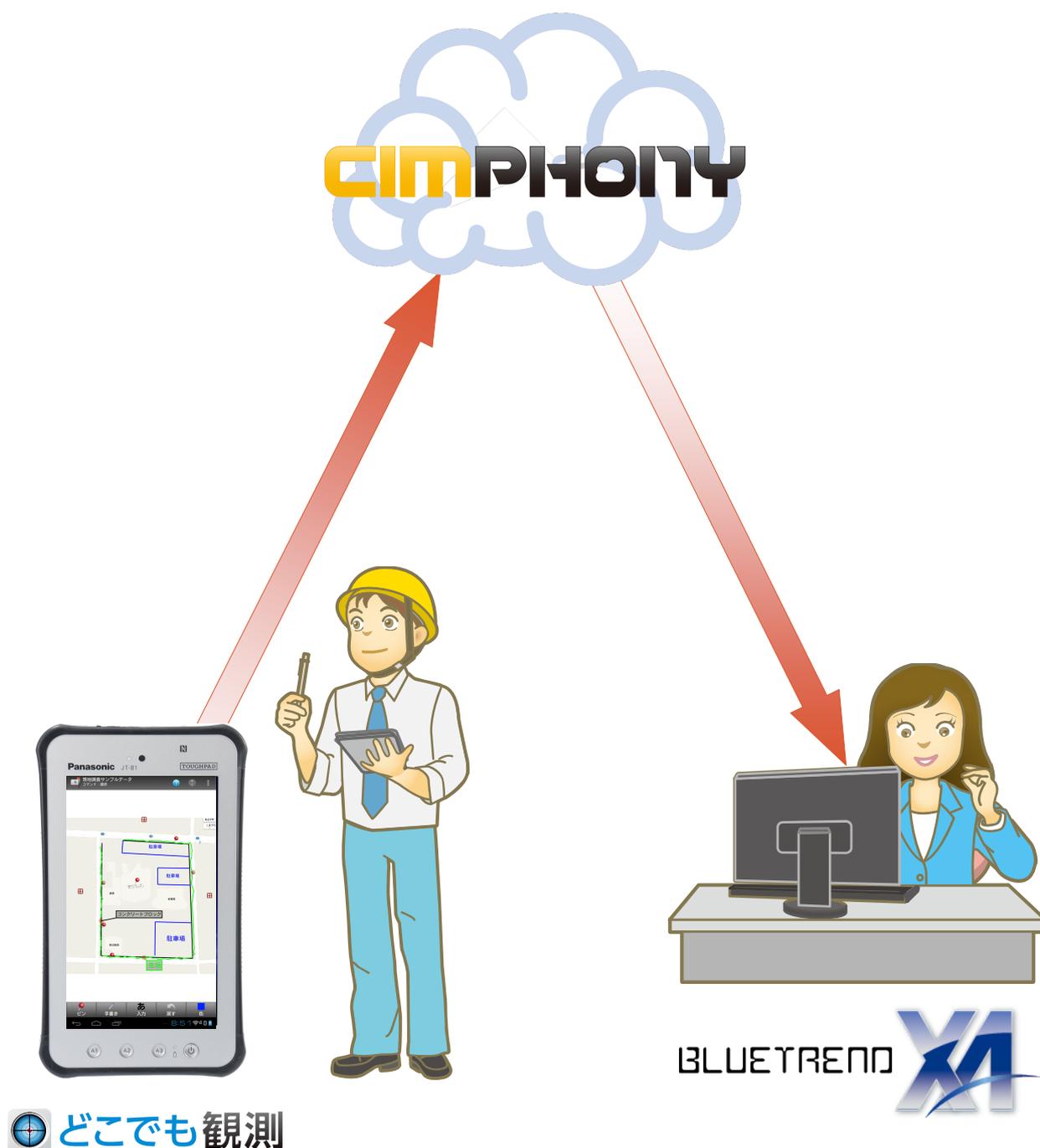


# 現地調査ツール連携

どこでも観測 現地調査ツールと BLUETREND XA の連携の操作を、簡単な入力例で解説しています。

※どこでも観測 現地調査ツールと BLUETREND XA とのデータ連携には、CIMPHONYのご契約とオプション「どこでも観測入出力」が必須となります。



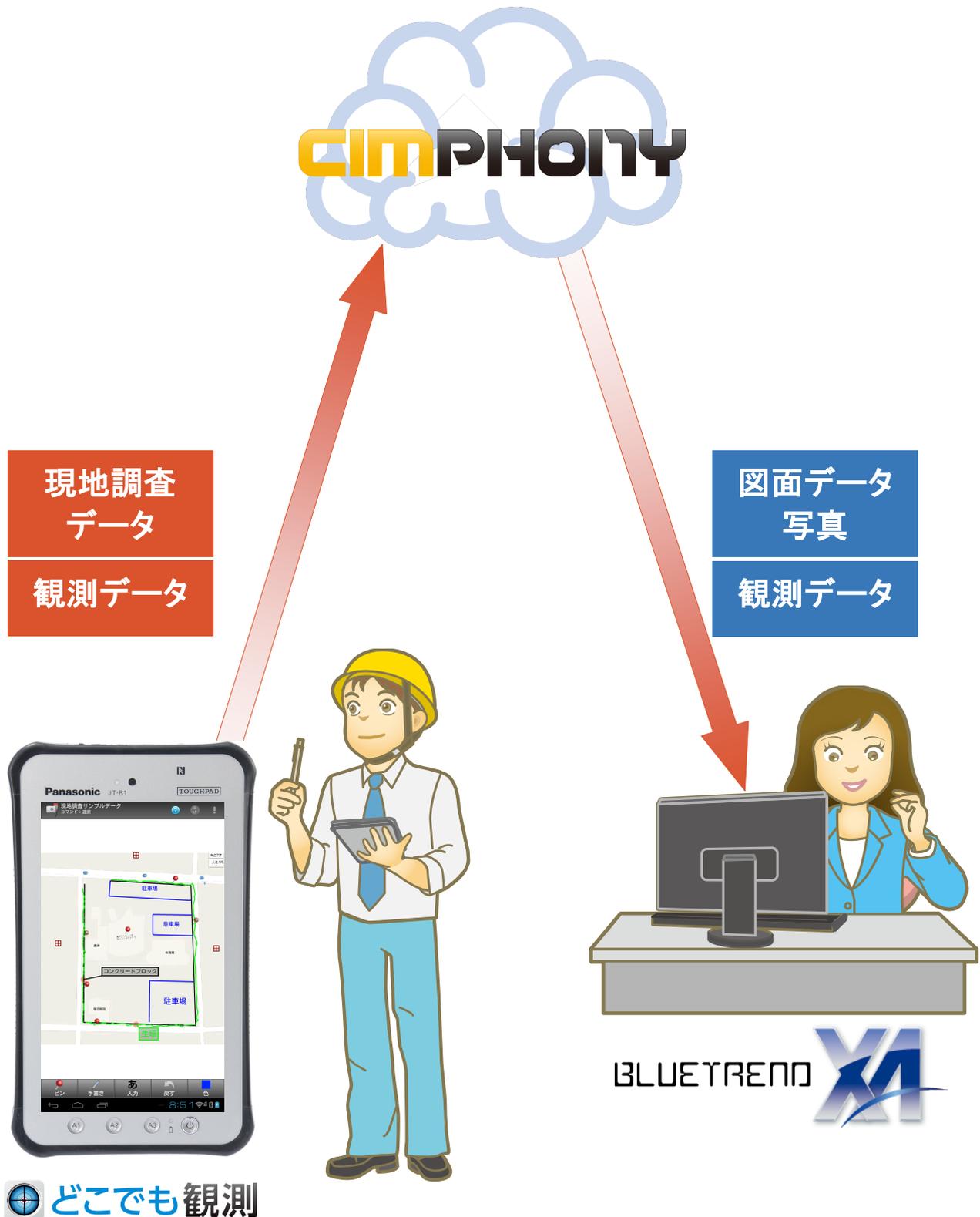
# 目次

## 現地調査ツール連携

1. 現地調査ツール連携(入力例)の流れ	1
2. 現地調査	2
2-1 [どこでも観測 現地調査ツール]を起動する	2
2-2 下図を取り込む	4
2-3 ペンを入力する	6
2-4 線を入力する	9
2-5 文字を入力する	12
2-6 CIMPHONYへアップロードする	14
3. 図面データ・写真の取り込み	16
3-1 [CAD]の作業データを新規作成する	16
3-2 現地調査ツールの図面データ・写真を取り込む	16
4. 観測データの取り込み	19
4-1 [電子野帳取込]の作業データを新規作成する	19
4-2 現地調査ツールの観測データを取り込む	20

# 1 現地調査ツール連携(入力例)の流れ

本書では、以下の流れで、どこでも観測 現地調査ツールとBLUETREND XAの連携の操作を解説します。



# 2 現地調査

[どこでも観測 現地調査ツール]を起動して、現地調査をおこないます。

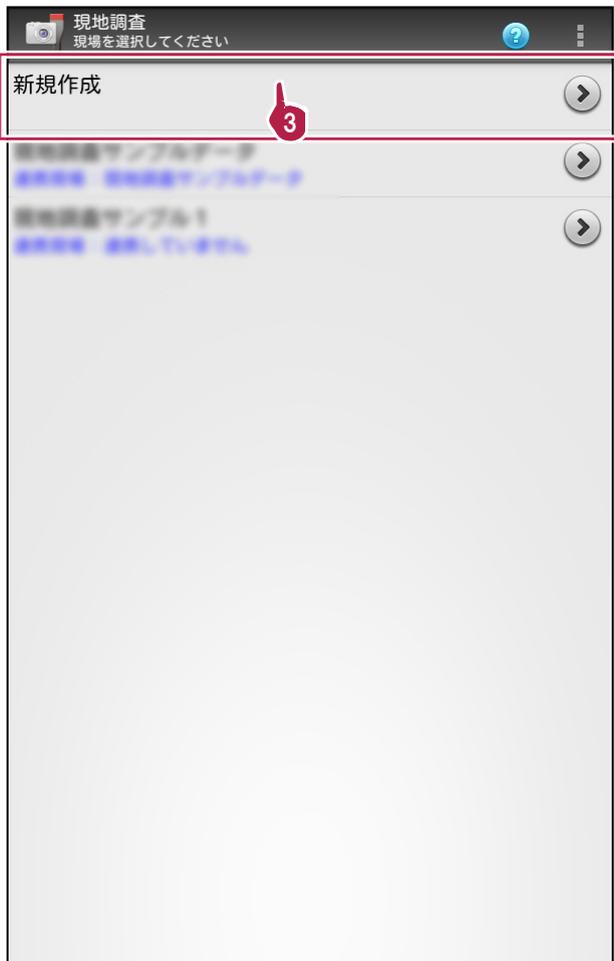
## 2-1 [どこでも観測 現地調査ツール]を起動する

[どこでも観測 現地調査ツール]を起動します。

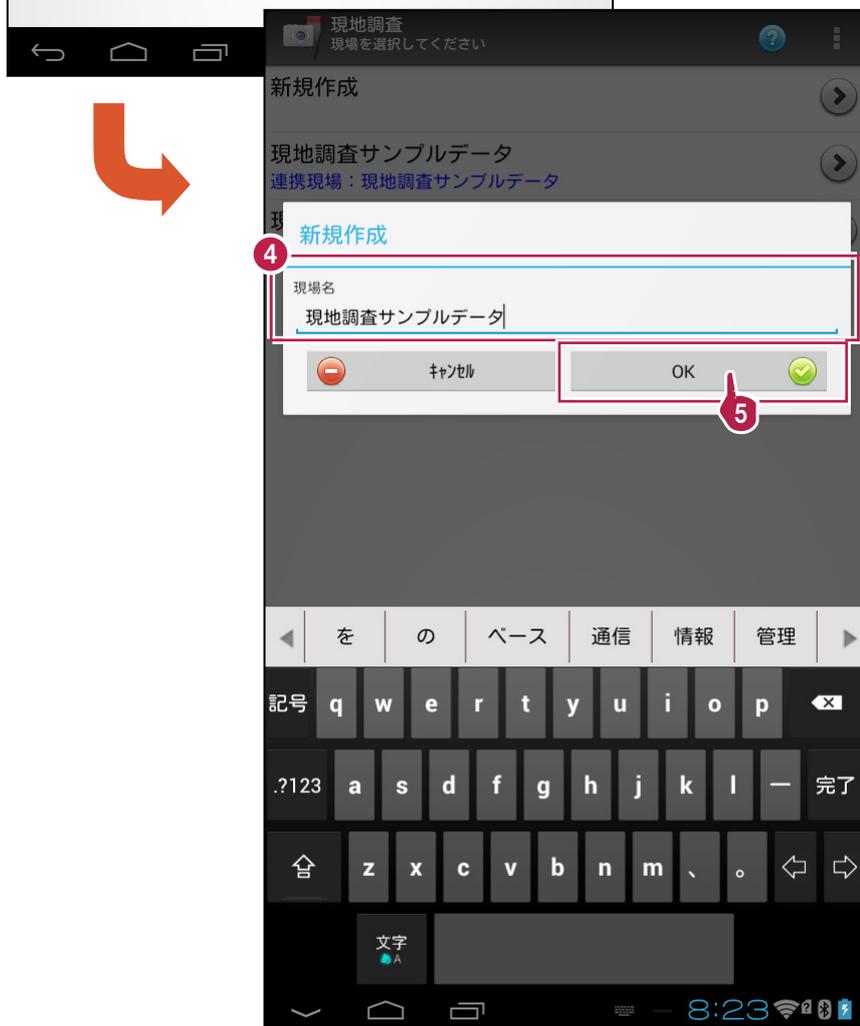


1 [どこでも観測]をタップします。

2 [現地調査ツール]をタップします。



3 [新規作成]をタップします。



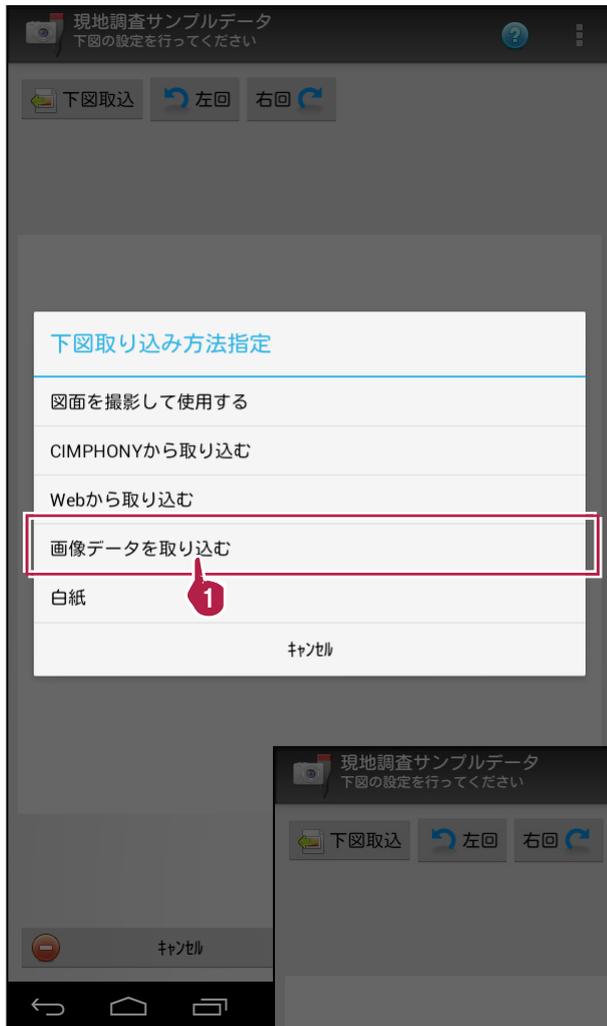
4 現場名を入力します。

5 [OK]をタップします。

## 2-2

## 下図を取り込む

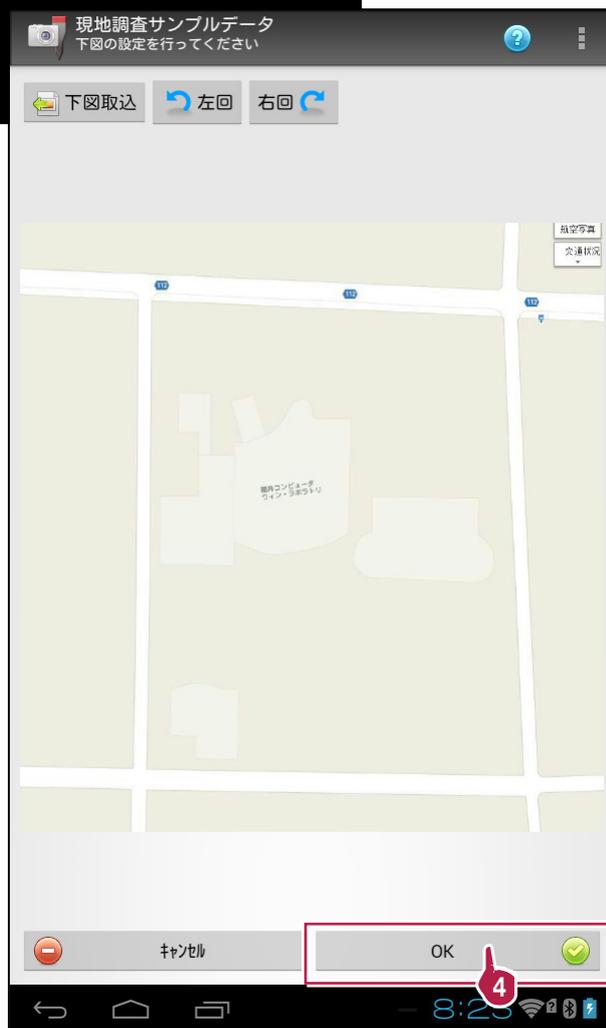
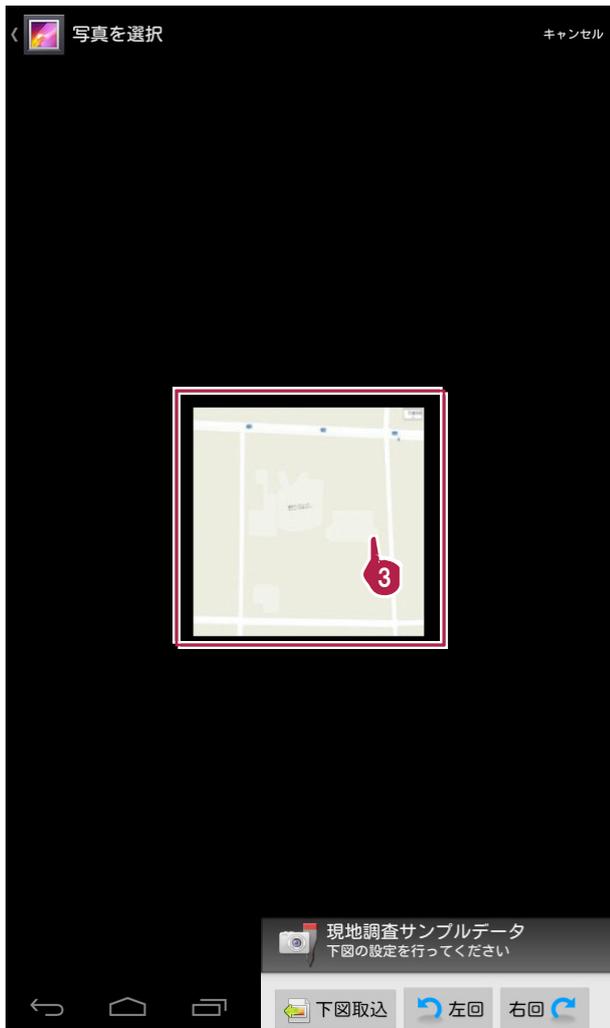
下図を取り込みます。ここでは、画像データを取り込む方法を解説します。



1 [画像データを取り込む]をタップします。



2 画像の保存されているアプリケーションをタップします。



3 写真をタップします。

4 取り込まれた画像を確認して  
[OK]をタップします。

## 2-3

## ピンを入力する

調査する箇所に目印(ピン)を入力します。ここでは、入力したピンに点名、写真、観測データを記録します。



1 [ピン]をタップします。

2 ピンを入力する位置をタップします。

3 [撮影する]をタップして、写真を撮影します。



撮影した写真が表示されます。

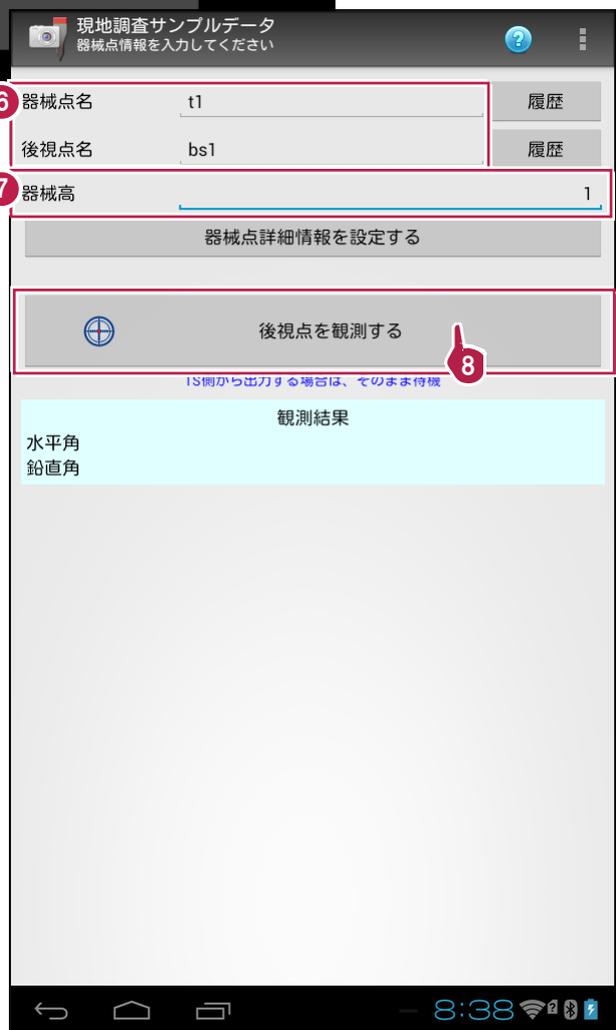
4 点名を入力します。

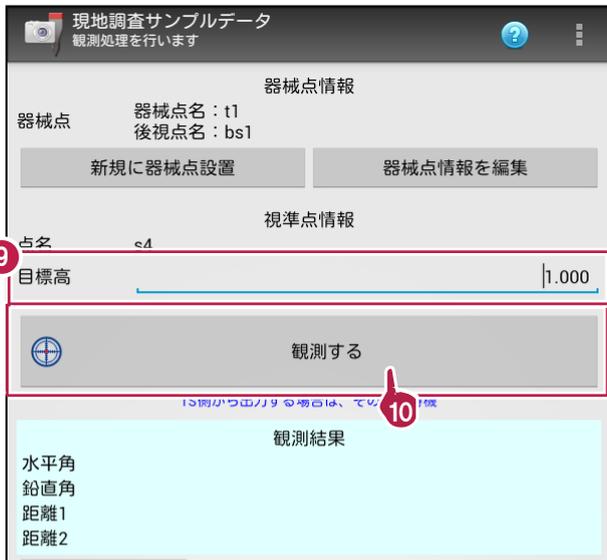
5 [観測する]をタップします。

6 器械点名、後視点名を入力します。

7 器械高を入力します。

8 [後視点を観測する]をタップして、観測をおこないます。





9 目標高を入力します。

10 [観測する]をタップして、観測をおこないます。

11 調査内容の記録を終了したら、[戻る]をタップします。



観測が終了すると「観測済みです」と表示されます。

[GPS]の[取得する]で位置情報を取得することもできます。

ピンが表示されます。  
調査内容の記録によってピンの色が異なります。

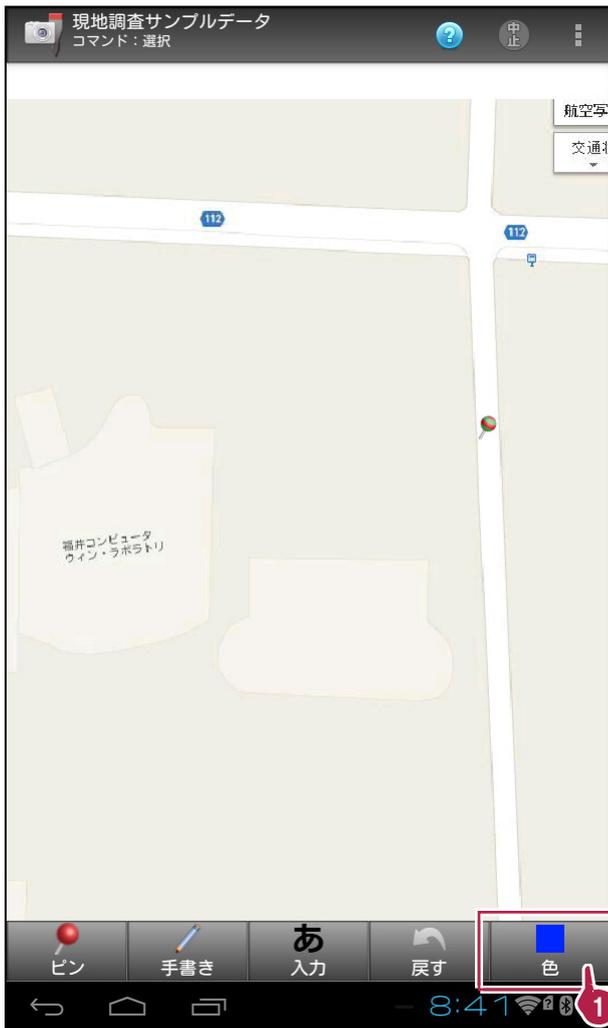
-  ピンのみ
-  ピン+写真
-  ピン+観測
-  ピン+写真+観測



## 2-4

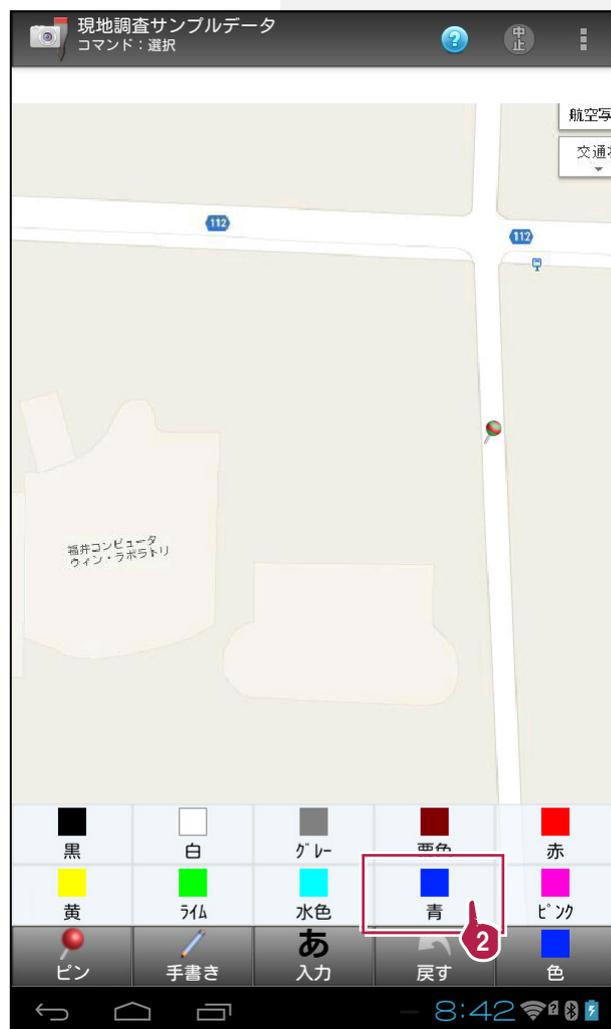
## 線を入力する

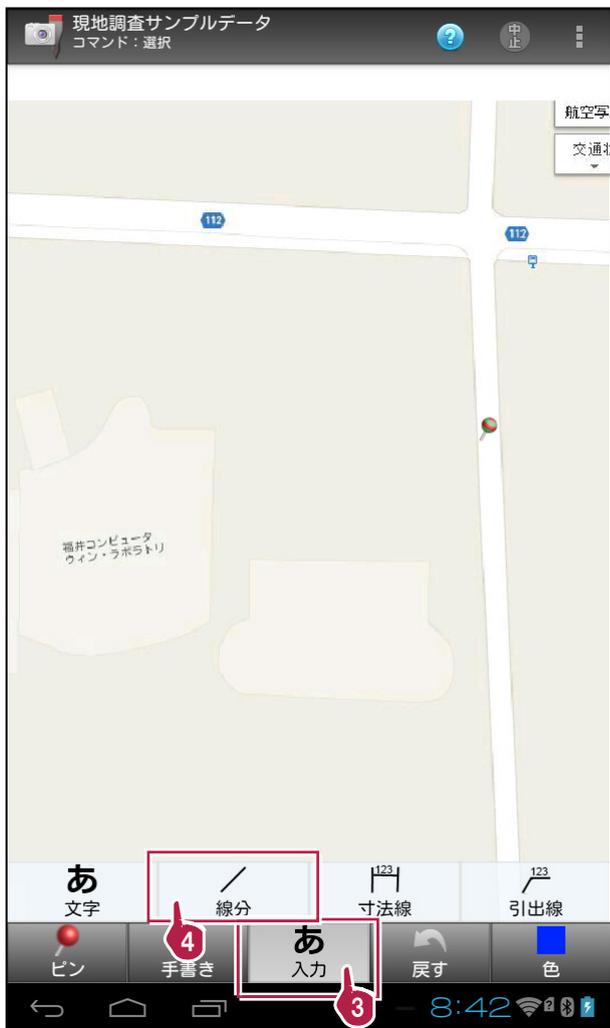
線を入力します。



1 [色]をタップします。

2 色をタップして、選択します。



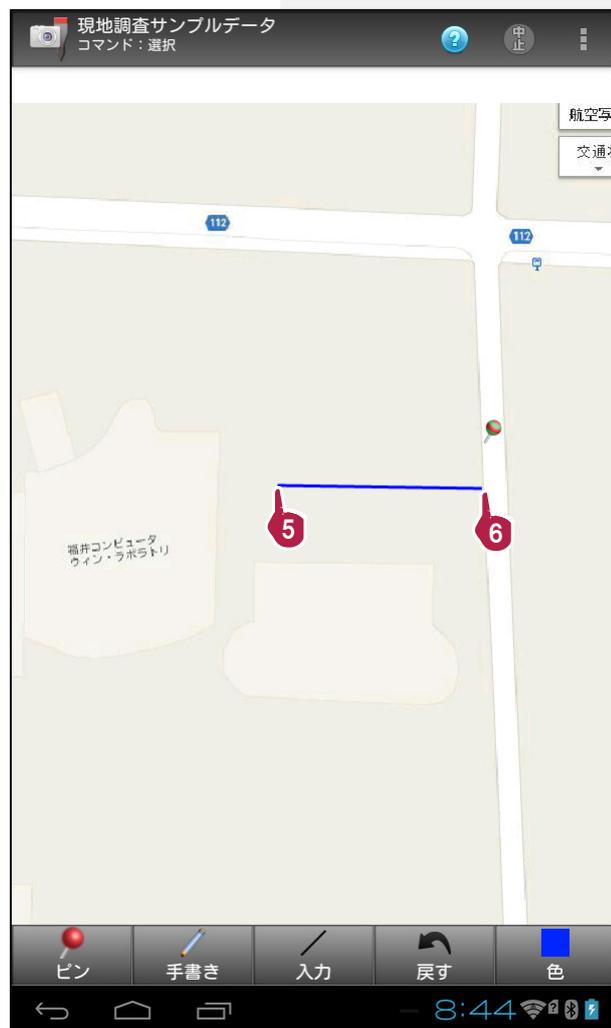


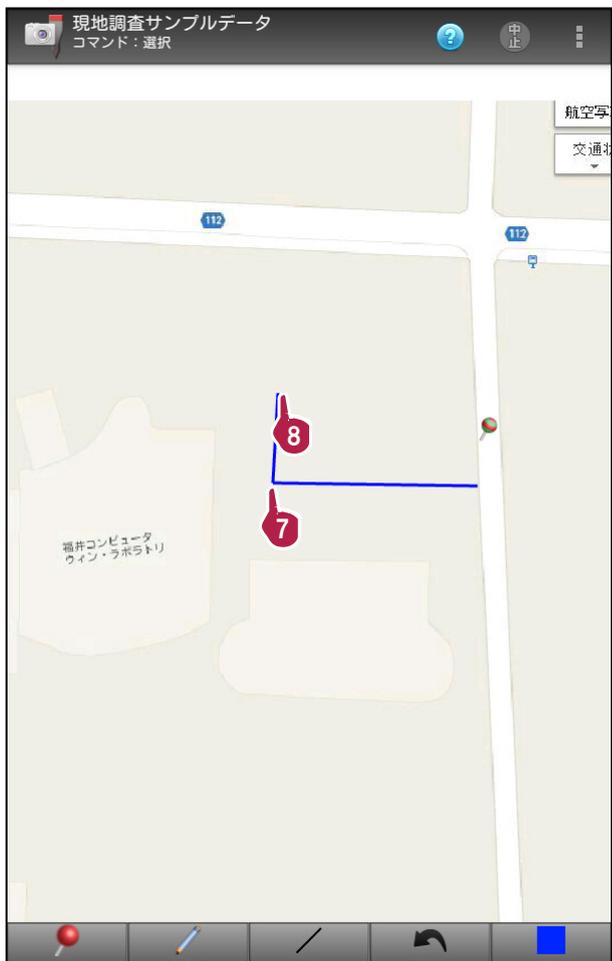
3 [入力]をタップします。

4 [線分]をタップします。

5 6

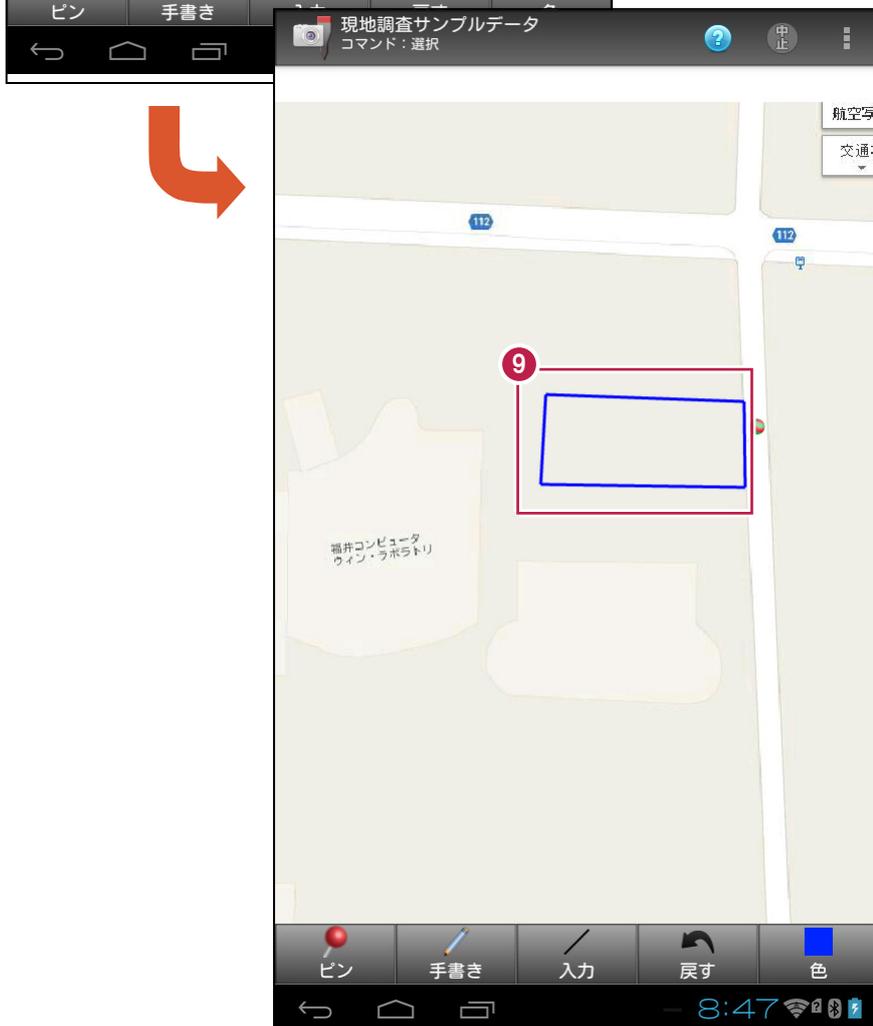
線の始点、終点を指定(タップ  
またはドラッグ)します。





7 8

続けて線分を入力します。  
線分の端点をタップすると、  
線をつなげて入力できます。

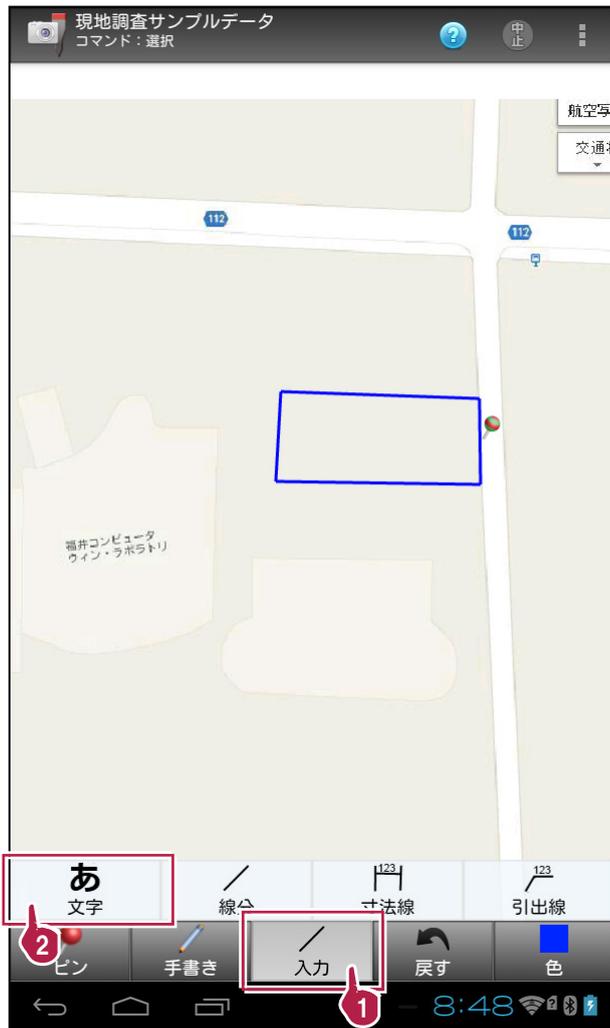


9 同様な操作を繰り返して、  
左図のような四角形を入力  
します。

## 2-5

## 文字を入力する

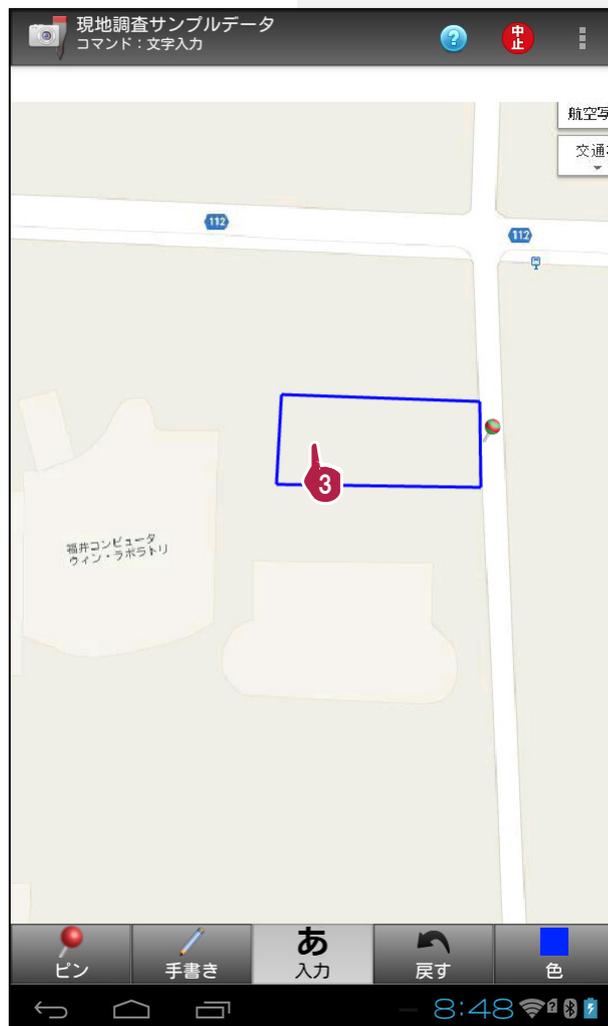
文字を入力します。



1 [入力]をタップします。

2 [文字]をタップします。

3 文字を入力する位置をタップします。





4 文字を入力します。

5 [OK]をタップします。

## 2-6

# CIMPHONYへアップロードする

作成した現地調査のデータをCIMPHONYへアップロードします。



- 1 [メニュー]をタップします。
- 2 [CIMPHONY連携]をタップします。
- 3 [【新規】現場を新規に作成してアップロードする]をタップします。



- 4 確認のメッセージが表示されますので、[はい]をタップします。



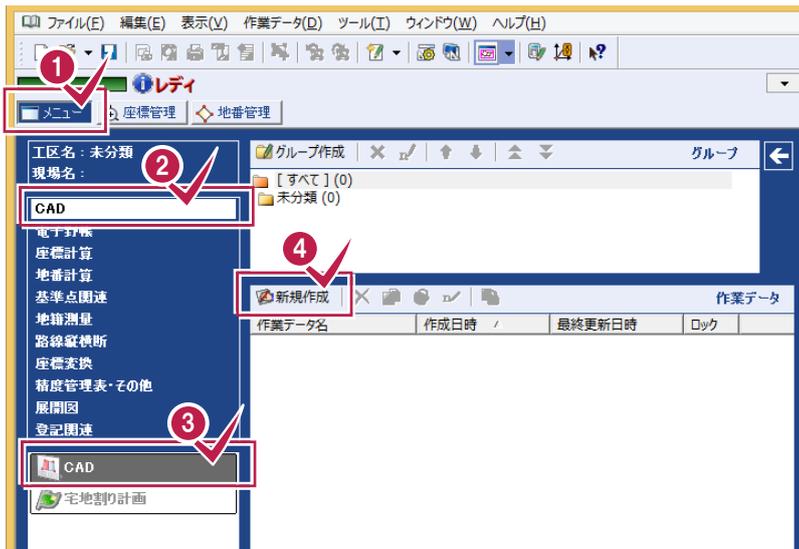
- 5 アップロードが成功すると、確認のメッセージが表示されますので、[OK]をタップします。

# 3 図面データ・写真の取り込み

BLUETREND XAの[CAD]で、現地調査ツールの図面データ・写真を取り込みます。

## 3-1 [CAD]の作業データを新規作成する

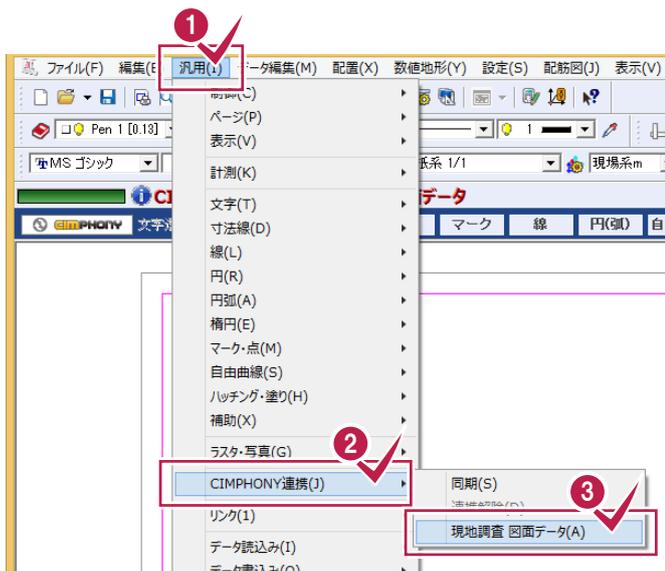
BLUETREND XAの[CAD]の作業データを新規作成します。



- 1 メインメニューで[メニュー]タブをクリックします。
- 2 [CAD]をクリックします。
- 3 [CAD]をクリックします。
- 4 [新規作成]をクリックします。

## 3-2 現地調査ツールの図面データ・写真を取り込む

どこでも観測 現地調査ツールの図面データ・写真をCIMPHONYから取り込みます。



- 1 [汎用]をクリックします。
- 2 [CIMPHONY連携]をクリックします。
- 3 [現地調査 図面データ]をクリックします。



同期

CIMPHONYと同期を行います。  
現場データを選択して下さい。

現場データ(S)

現場名	依頼者/発注者	担当者	登録日	最終更新日
<input type="checkbox"/> 電子野帳サンプルデータ			2014/07/29 1...	2014/07/29 1...
<input type="checkbox"/> サンプルデータ			2014/07/29 1...	2014/07/29 1...
<input type="checkbox"/> 杭打ちサンプルデータ			2014/07/29 1...	2014/07/29 1...
<input type="checkbox"/> 建物調査サンプルデータ			2014/07/29 1...	2014/07/29 1...
<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査サンプルデータ			2014/07/29 0...	2014/07/29 0...
<input type="checkbox"/> 現地調査サンプルデータ			2014/07/28 1...	2014/07/28 1...
<input type="checkbox"/> 未分類現場			2014/07/28 1...	2014/07/28 1...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

4 現場を選択します。

5 [次へ]をクリックします。

同期

CIMPHONYと同期を行います。  
作業データを選択して下さい。

作業データ(E)

作業データ名	登録日	最終更新日
<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査サンプルデータ	2014/07/29 0...	2014/07/29 0...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

6 作業データを選択します。

7 [次へ]をクリックします。

同期

CIMPHONYと同期を行います。  
確認を行います。

下記のデータの同期を行います。

**8** 現場データの情報

現場名: 現地調査サンプルデータ  
依頼者/発注者名:  
担当者:

作業データの情報

作業データ名: 現地調査サンプルデータ  
最終更新者:  
最終更新日: 2014/07/29 08:58

⚠ [実行]後、UNDO/バックはクリアされます。

< 戻る(B) **実行(E)** キャンセル

8 現場データの情報、作業データの情報を確認します。

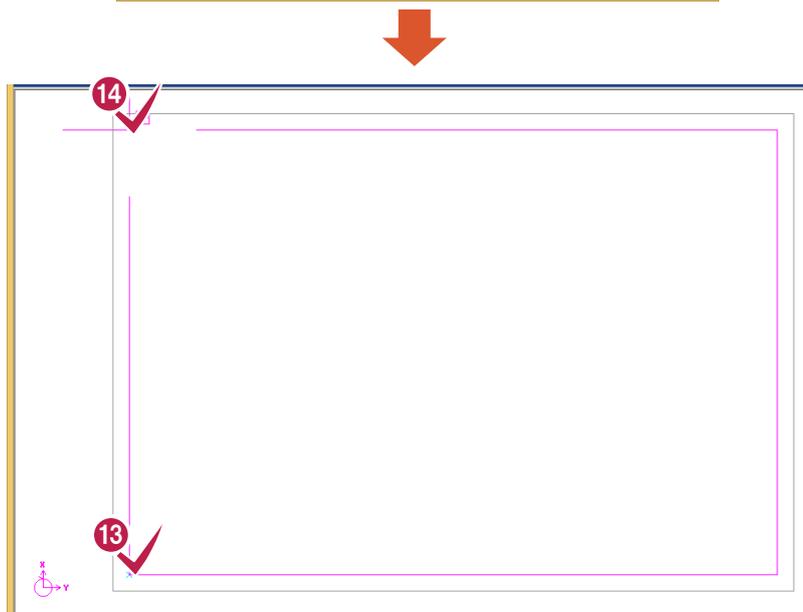
9 [実行]をクリックします。



10 図面の基準点をクリックします。

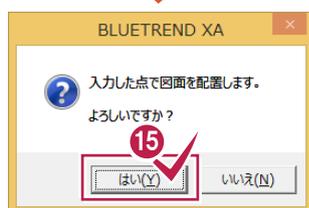
11 図面の方向をクリックします。

12 [OK]をクリックします。

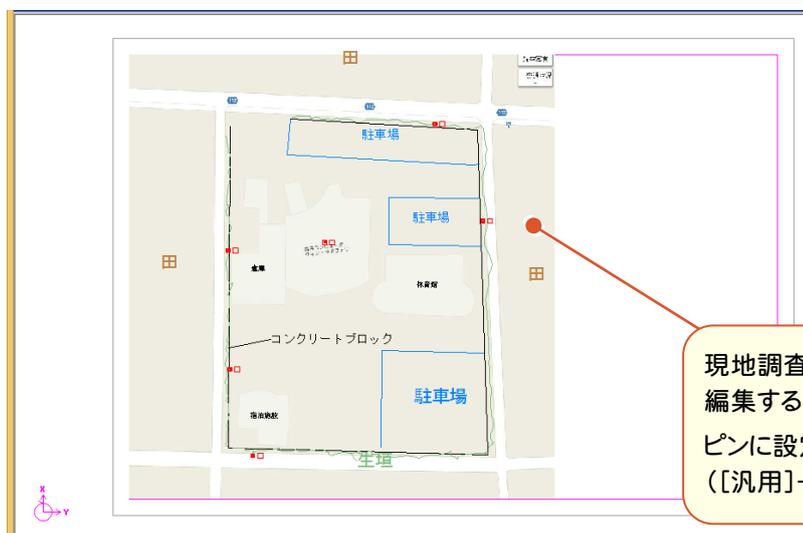


13 図面の配置基準点をクリックします。

14 図面の方向をクリックします。



15 確認のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。



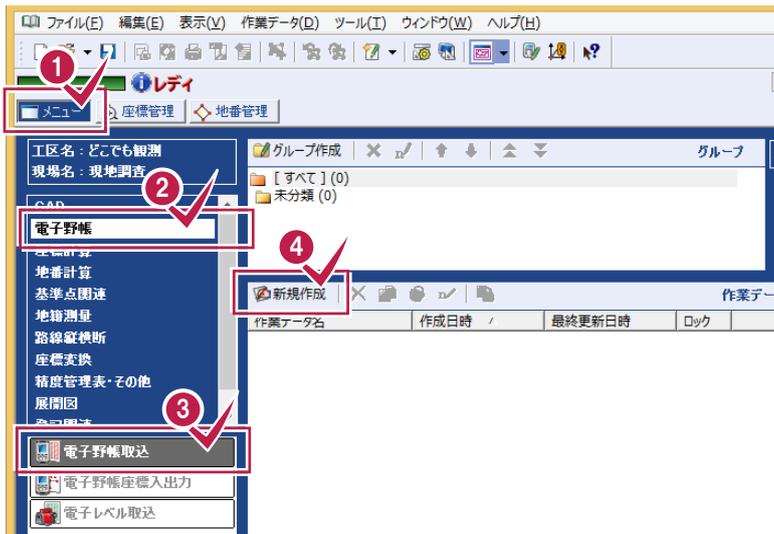
現地調査ツールで入力した図面が配置されます。編集することもできます。ピンに設定されている写真もリンクされています。([汎用]-[リンク]-[編集]で確認できます。)

# 4 観測データの取り込み

BLUETREND XAの[電子野帳取込]で、現地調査ツールの観測データを取り込みます。

## 4-1 [電子野帳取込]の作業データを新規作成する

[電子野帳取込]の作業データを新規作成します。



- 1 メインメニューで[メニュー]タブをクリックします。
- 2 [電子野帳]をクリックします。
- 3 [電子野帳取込]をクリックします。
- 4 [新規作成]をクリックします。

## 4-2 現地調査ツールの観測データを取り込む

どこでも観測 現地調査ツールの観測データをCIMPHONYから取り込みます。



- 1 [CIMPHONY]をクリックします。



同期

CIMPHONYと同期を行います。  
現場データを選択して下さい。

現場データ(S)

現場名	依頼者/発注者	担当者	登録日	最終更新日
<input type="checkbox"/> 電子野帳サンプルデータ			2014/07/29 1...	2014/07/29 1...
<input type="checkbox"/> サンプルデータ			2014/07/29 1...	2014/07/29 1...
<input type="checkbox"/> 杭打ちサンプルデータ			2014/07/29 1...	2014/07/29 1...
<input type="checkbox"/> 建物調査サンプルデータ			2014/07/29 1...	2014/07/29 1...
<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査サンプルデータ			2014/07/29 0...	2014/07/29 0...
<input type="checkbox"/> 現地調査サンプルデータ			2014/07/28 1...	2014/07/28 1...
<input type="checkbox"/> 未分類現場			2014/07/28 1...	2014/07/28 1...

< 戻る(B)   **次へ(N) >**   キャンセル

2 現場を選択します。

3 [次へ]をクリックします。

同期

CIMPHONYと同期を行います。  
作業データを選択して下さい。

作業データ(E)

現場名	登録日	最終更新日	担当者	作業名
<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査サンプルデータ	2014/07/29 0...	2014/07/29 0...		現地調査

< 戻る(B)   **次へ(N) >**   キャンセル

4 作業データを選択します。

5 [次へ]をクリックします。

同期

CIMPHONYと同期を行います。  
確認を行います。

**i** 下記のデータの同期を行います。

**6**

**現場データの情報**

現場名: 現地調査サンプルデータ  
依頼者/発注者:  
担当者:

**作業データの情報**

作業データ名: 現地調査サンプルデータ  
最終更新者: 豊田 隆二  
最終更新日: 2014/07/29 08:58

< 戻る(B)   **実行(E)**   キャンセル

6 現場データの情報、作業データの情報を確認します。

7 [実行]をクリックします。



8 [OK]をクリックします。

No.	対回	方向	望遠鏡	視準点	目標高m	目標高f	水平角	鉛直角	距離1	距離2	距離3
1	1										
2	1	正方向	bs1		1.000	1.000	0.3552	89.1308			
	2	正方向	s4				254.3103	89.0659	88.611		
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											

現地調査ツールで入力した観測データが取り込まれます。ピンの位置を座標として登録するときは、[トラバース計算]を起動して座標計算をおこない、その座標を登録してください。(ピンに設定されている写真もリンクされて登録されます。)